

こっこめ通信 06 2008

ハ丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

「 皐 月 は 天 候 不 順 で し た 」 号

GW前半の快晴から一転、後半は愚図ついた天気になってしまいました。2日は低気圧の影響で飛行機が全便欠航、GWを島で過ごすと思っていた方々もたくさんいたようです。また雨の影響で太鼓も外に出せず、他の行事の参加者も少なく、寂しいGWとなってしまいました。来年こそはずっと晴れていてほしいものです。

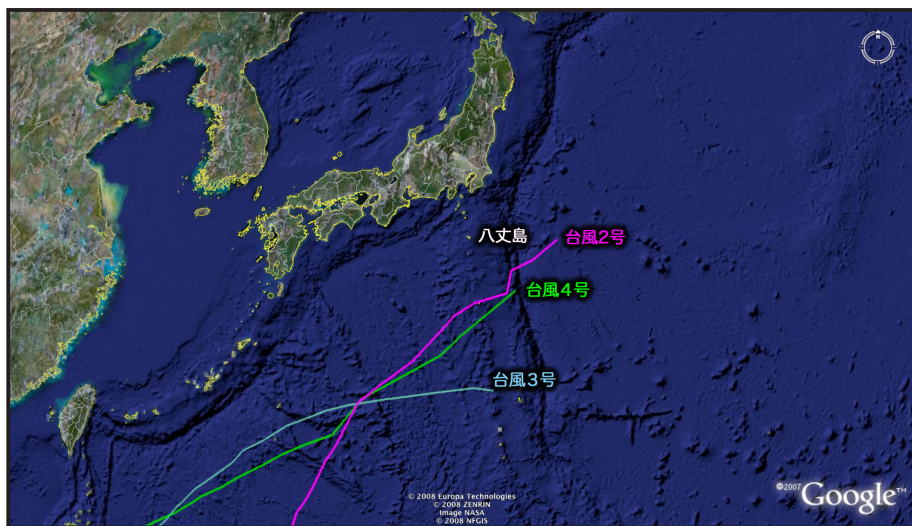
そしてこの時期定番のホトトギス、今年もやや少ないように感じます。さあもうすぐ梅雨、沖縄は例年より梅雨入りが遅れましたが、島の梅雨入りはどうでしょうか？ジメジメが短い方が気分的にはいいのですが…。

さて、今回は「5月なのに台風とは…」 「指定植物とは何か？」 についてのお話です。

5月なのに台風とは…

5月に発生する台風が接近することは稀ですが、今年は太平洋高気圧の張り出しが弱いいため、北上してくる傾向にあります。5月末までに発生した台風は5個、そのうちの3個の進路が一時、島に向かっていました(下図)。

その中の台風2号は、フィリピンの東で最低気圧が915hPaの猛烈な台風へ発達しました。その後、島に近づいて勢力が衰えても風・波ともに強い状態が続き、島も平均風速15m/s以上の強風域に入りました。東側の底土は海に近づけないほど。また西側の八重根では風が波を押し戻しているにも関わらず大きなうねりが押し寄せていました。写真は西側のうねりと波頭が風に押し戻されているものです。太陽の光でキラキラ輝きとてもきれいでした。また、島に最接近した12日深夜から日付が変わる頃にかけて最大瞬間風速35m/sの風が吹きました。それでも被害が出ないのは島の台風対策がしっかりしているからでしょうか。



台風3号は島に近づいてきたときには温帯低気圧に変わり、全く影響はありませんでした。しかし台風4号は、台風本体の勢力が弱かったものの、北にあった低気圧に暖かい空気を送り込み低気圧を発達させ、風は強くありませんでしたが、降水量は多く、20日の降水量は93.5mmを記録しました。

台風の影響と2日の低気圧の影響で5月29日までの降水量は例年の3倍以上も降っています。

5月から台風の心配をしなくてはいけないうちで…、夏になったらどうなるかと想像しただけで憂鬱になってしまいますね。台風が来ないこと、せめて少ないことを祈ります。と書いているうちにフィリピンの東で台風5号が発生して北上中です。

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

指定植物とは何か？

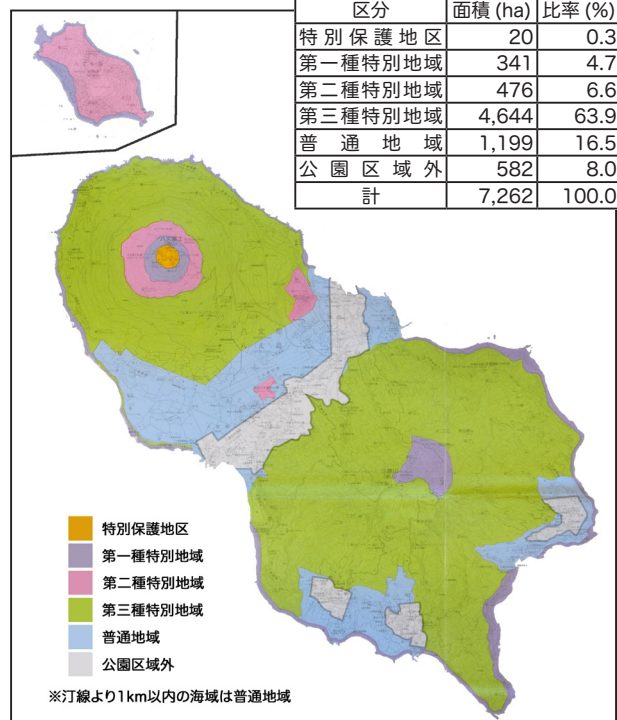
八丈島および八丈小島は富士箱根伊豆国立公園に属し、総面積の92%が国立公園の区域として指定されています。

国立公園は、大きく「特別保護地区」「特別地域」「普通地域」に分けられ、自然公園法によりいろいろな規制があります。八丈島では八丈富士の火口部が特別保護地区に指定され、すべての動植物の採取や樹木を傷つける行為、たき火なども許可が必要になります。また、落葉や落枝の採取にも許可が必要なほど厳しく規制されています。

そして総面積の75%を占める特別地域でも環境大臣が指定した植物の採取（損傷）には許可が必要となります。

富士箱根伊豆国立公園で指定されている指定植物は、471種あり、そのうち八丈島では83種の記録があります。

83種以外は採取してよいわけではなく、所有権の問題や乱獲につながる事が考えられるので注意が必要です。



富士箱根伊豆国立公園で指定されている指定植物のうち八丈島で記録のある種一覧

科名	種名
ミズゴケ科	ミズゴケ属
マツバラン科	マツバラン
ウラボシ科	タカノハウラボシ (*)
スジヒトツバ科	スジヒトツバ
オシダ科	ミドリカナワラビ (*)
	ミヤマノコギリシダ
	ノコギリヘラシダ
	コクモウクジャク (*)
	ヒロハアツイタ
チャセンシダ科	オオタニワタリ
	クルマシダ
イノモトソウ科	ユノミネシダ
	エダウチホングウシダ
	サイゴクホングウシダ
	ハチジョウシダ
シシラン科	シシラン
コケシノブ科	オオハイホラゴケ (*)
リュウビンタイ科	リュウビンタイ
イワヒバ科	ヒメタチクラマゴケ
ヒカゲノカズラ科	ミズスギ
	スギラン
	ナンカクラン
ナデシコ科	フジナデシコ
モウセンゴケ科	モウセンゴケ
ユキノシタ科	ハチジョウショウマ
	イズノシマダイモンジソウ
トウダイグサ科	イワタイゲキ
ツツジ科	オオシマツツジ (*)
リンドウ科	ハルリンドウ (*)
ゴマンハグサ科	ハチジョウコゴメグサ
キク科	ハマアザミ
	イソギク
ユリ科	ハマカンゾウ
	ハチジョウギボウシ
	サクユリ
	コオニユリ
	スカシユリ
	ノシラン
ヒガンバナ科	ハマオモト
ヒナノシャクジョウ科	ヒナノシャクジョウ
イネ科	シマノガリヤス
サトイモ科	ハチジョウテンナンショウ
	シマテンナンショウ

科名	種名
カタリグサ科	シマタヌキラン
	ハチジョウカンスゲ
	ヒトモトススキ
ラン科	シラン (*)
	マメヅタラン (*)
	ムギラン
	エビネ
	オオキリシマエビネ (*)
	ナツエビネ
	ギンラン
	キンラン
	ササバギンラン
	サイハイラン (*)
	シュンラン
	ナギラン
	マヤラン
	セッコク
	カキラン
	オサラン
	アケボノシュスラン
	ハチジョウシュスラン
	ミヤマウズラ
	シュスラン
	ムカゴソウ
	ムヨウラン (*)
	ギボウシラン
	シマササバラン
	ジガバチソウ (*)
	クモキリソウ
	コ克蘭
	ニラバラン
	フウラン (*)
	ガンゼキラン
	ヤマサギソウ
	ハチジョウチドリ
	オオバノトンボソウ
	ハチジョウツレサギ
	ヤマトキシソウ
	ナゴラン
	トンボソウ

(*) は記録はあるが VC では未確認



指定植物に関する詳しい情報は、環境省の以下のサイトで
<http://www.env.go.jp/park/doc/data/plant.html>

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものから季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は5月11日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成20年第5回） 参加者・黒田， VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			39	チガヤ	花と実	10	タブノキ	実
1	アシタバ	実	40	チチコグサ	実	11	トベラ	若い実
2	アメリカフウロ	花と実	41	チチコグサモドキ	花と実	12	ハゼノキ	蕾と花
3	アレチギシギシ	実	42	ツメクサ	花と実	13	ハチジョウイボタ	咲き始め
4	アワゴケ	花と実	43	テリハノブドウ	蕾	14	ヒサカキ	若い実
5	イヌホオズキ	花と実	44	トウバナ	実	15	ヒメユズリハ	花
6	イワニガナ	花	45	ドクダミ	花	16	メダケ	花
7	ウスベニニガナ	花	46	ナギナタガヤ	花	17	モチノキ	実
8	ウラジロチチコグサ	花	47	ニラバラン	花	18	ヤナギイチゴ	若い実
9	オオアレチノギク	蕾と花	48	ニワゼキショウ	花と実			
10	オオニワゼキショウ	花と実	49	ヌカススキ	実			
11	オオバコ	花と実	50	ヌカボ	実	シダ植物		
12	オニタビラコ	花	51	ノゲシ	花	1	アスカイノデ	
13	オヤブシラミ	花と実	52	ハチジョウアザミ	花	2	イシカグマ	
14	オランダミミナグサ	実	53	ハナイバナ	花と実	3	オオタニワタリ	
15	カスマグサ	実	54	ハハコグサ	花	4	オクマワラビ	
16	カタバミ	花と実	55	ハマボウス	花	5	オニヤブソテツ	
17	カニツリグサ	花と実	56	ハルジオン	花	6	コハシゴシダ	
18	カモジグサ	花と実	57	ヒナギキョウ	花と実	7	タチシノブ	
19	カラスノエンドウ	乾いた実	58	ヒメコバンソウ	実	8	タマシダ	
20	ギシギシ	実	59	ヒメジョオン	花	9	ナチシケシダ	
21	キツネノボタン	花と実	60	ヒメヌカボ	実	10	ナンカイイタチシダ	
22	キランソウ	花	61	ヒメヨツバムグラ	花と実	11	ノキシノブ	
23	クサイ	花	62	フウトウカズラ	花	12	ハチジョウカナワラビ	
24	コケミズ	花	63	マツバウンラン	実	13	ハチジョウシダ	
25	コナスビ	花	64	ムラサキカタバミ	花	14	ハチジョウベニシダ	
26	コマツヨイグサ	花	65	ヤエムグラ	花	15	ヒトツバ	
27	コメツブツメクサ	花				16	ホシダ	
28	コモチマンネングサ	花				17	マツザカシダ	
29	サクユリ	蕾	木本			18	マツバラン	
30	シチトウスミレ	実	1	アカメガシワ	蕾	19	ミゾシダ	
31	シバ	実	2	イヌビワ	実	20	ヤマイタチシダ	
32	シラスゲ	花と実	3	エノキ	熟した実	21	ワラビ	
33	シロツメクサ	花	4	オオシマザクラ	赤い実	今回はシダ植物 21 種を含め、104 種の植物を観察しました。夏の帰化植物が出揃ってずいぶん賑やかになりました。		
34	シロバナマンテマ	花と実	5	ガクアジサイ	蕾			
35	スイカズラ	花	6	カジイチゴ	花と実			
36	スズメノエンドウ	実	7	スダジイ	実の虫こぶ			
37	スズメノカタビラ	実	8	センダン	花			
38	タチイヌノフグリ	花と実	9	タイミンタチバナ	蕾			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、これから咲き始める「サクユリ」にスポットを当ててみたいと思います。



サクユリ *Lilium auratum* var. *platyphyllum*

ユリ科の多年草、伊豆諸島固有。

ヤマユリの変種で茎の高さは1mにもなります。6月下旬～7月に大きな花を咲かせます。野生ではほとんど見られなくなっています。島では源為朝にちなみ「タメトモユリ」と呼びます。

【富士箱根伊豆国立公園指定植物】

2008 八丈ビジターセンター 6 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク 02:05 08:58 15:56 21:13	2 02:44 09:43 16:55 22:05	3 03:24 10:29 17:50 22:52	● 4 04:05 11:15 18:41 23:37	芒種 5 04:49 12:01 19:29	6 05:34 00:21 20:14 12:47	7 ガイドウォーク 06:21 01:05 20:55 13:34
8 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 07:11 01:54 21:34 14:19	9 08:06 02:49 22:12 15:04	10 09:13 03:56 22:48 15:50	☾ 11 10:42 05:15 23:28 16:39	12 12:34 06:32 17:37	13 00:11 07:34 14:14 18:48	14 ガイドウォーク 00:58 08:22 15:25 20:02
15 ガイドウォーク 01:44 09:02 16:16 21:04	16 02:28 09:39 16:57 21:54	17 03:08 10:15 17:33 22:35	18 03:46 10:50 18:07 23:10	☽ 19 04:22 11:25 18:39 23:42	20 04:58 11:59 19:11	夏至 21 ガイドウォーク 05:34 00:15 19:42 12:34
22 ガイドウォーク 06:11 00:49 20:13 13:10	23 06:52 01:28 20:46 13:46	24 07:38 02:12 21:20 14:25	25 08:33 03:05 21:56 15:07	☾ 26 09:44 04:07 22:35 15:54	27 11:18 05:17 23:18 16:50	28 ガイドウォーク 八文学講座 「土の中の小さな生き物」 13:12 06:28 18:03
29 ガイドウォーク 00:09 07:35 14:54 19:31	30 01:06 08:35 16:09 20:55			この色の日は 特別行事があります		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
6/8（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八文学講座 「土の中の小さな生き物」

毎月行っている八文学講座。土の中の小さな生き物を観察します。どんな生き物がいるのでしょうか？
6/28（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2008.6.1 第85号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

5月からタイフ～の襲来です。島の海水温が高くないので発達はしませんがタイフ～はタイフ～です。フ～フ～ため息が出ちゃいますよ。しかも最近冷水塊による霧もすごいです。フ～フ～ため息で霧が吹き飛ばせたらいいのですが…（高）